ポンプ内蔵型

アクアフィール

JP-6A2

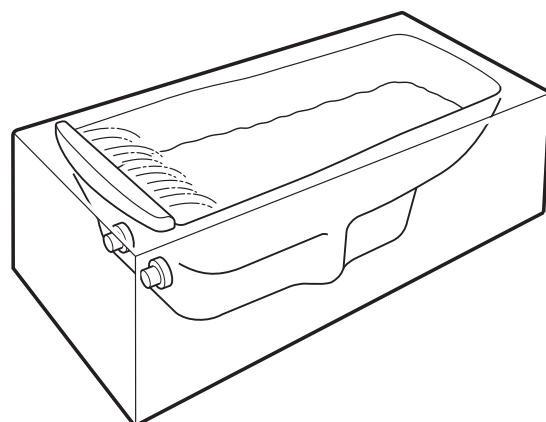
取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

取扱説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

＊転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

※浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。

施工者の皆様へ
この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

もくじ

特長

「首から肩に、優しいお湯をまとうかのような」

新感覚の肩湯をお楽しみください。

「半身浴でも、全身浴のような感覚で、心からリラックスできる。」

新しい入浴スタイルが楽しめます。

「お湯が織りなすカーテンのような優美な様を美しく演出する照明。」

照明によるヒーリング効果を演出します。
（※アクアフィールライトを併設した場合）

「肩湯は、お湯を循環させているので、エコにもうれしい快適性能。」

身も心も解きほぐす格別の時を育みます。

肩湯モード

半身浴なのに、まるで全身浴のような新感覚の肩湯をお楽しみいただけます。

・半身浴で、全身浴と同じぐらいの温かさをお楽しみいただけます。

・半身浴で、全身浴なみの発汗作用をうながします。

・楽な体勢での半身浴なので、リラックスして楽しむことができます。

ジェットモード

ジェット噴流による泡の流れで背中が包まれる感覚をお楽しみいただけます。

・半身浴で、泡噴流による気持ち良さをお楽しみいただけます。

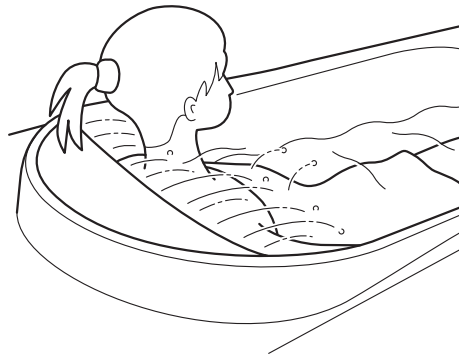
・半身浴で、泡噴流による発汗作用をうながします。

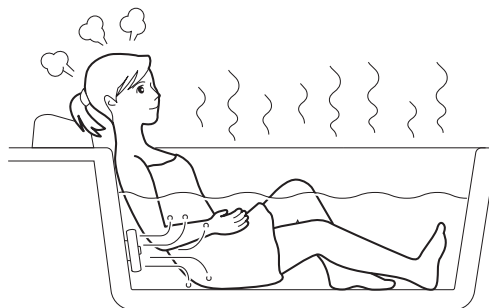
各動作モードについて

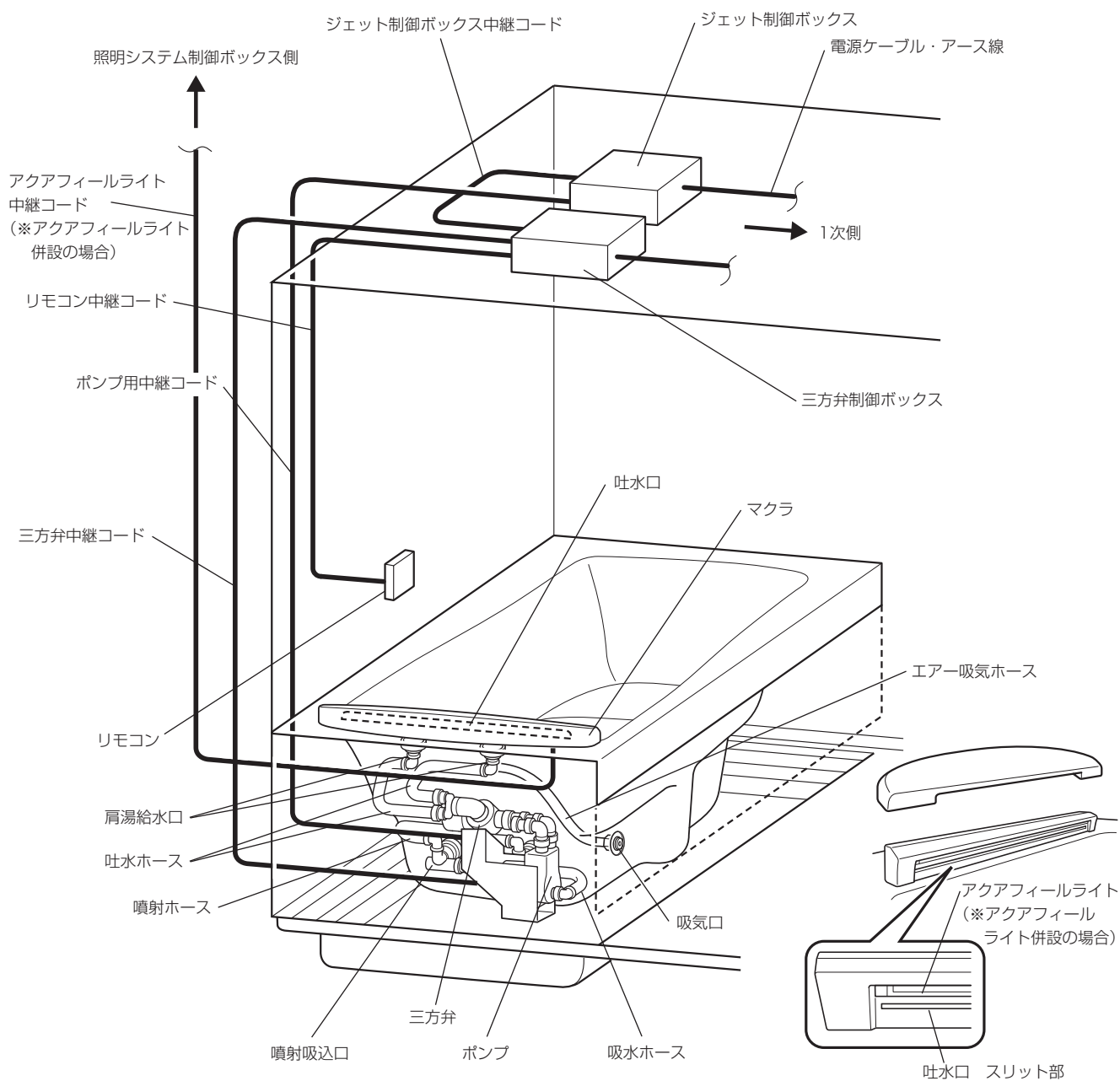
お知らせ

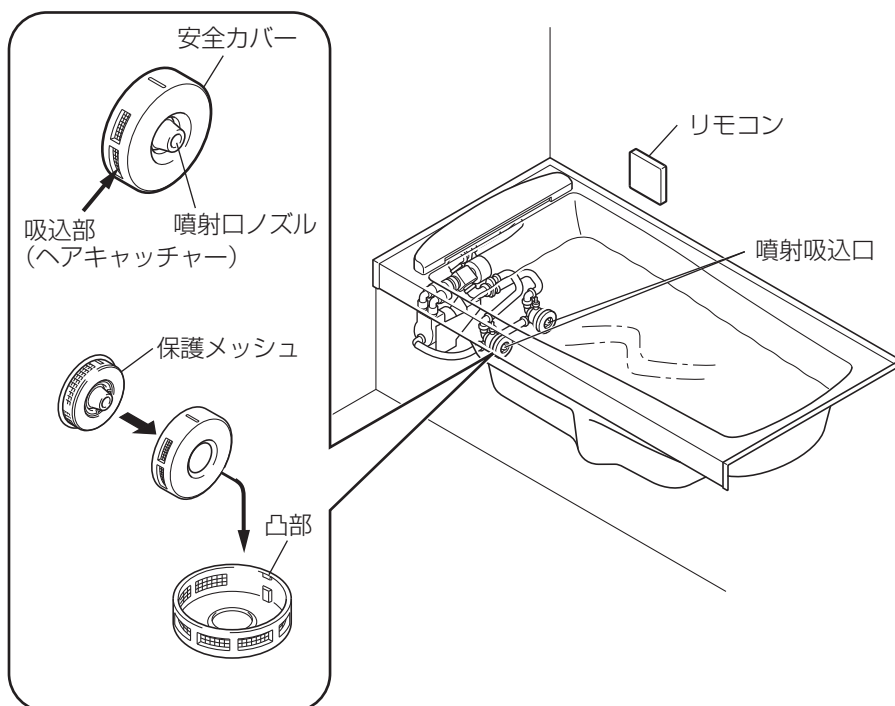
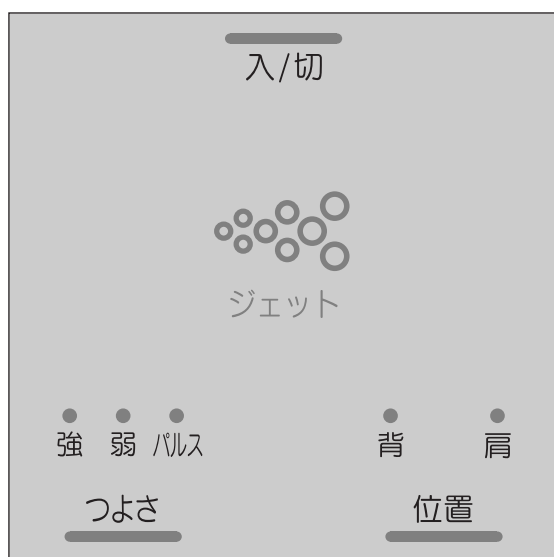
アクアフィールの肩湯、ジェットは、浴槽内のお湯を循環しているため、お湯の温度が下がりやすくなります。

肩湯モード

●リモコンの 入/切 ボタンを押すと、ジェットモードで運転を開始します。
位置 ボタンを押すと、肩のランプが点灯して肩湯モードに切り替わります。
（詳細は、12ページの「リモコンについて」をお読みください。）

ジェットモード

●リモコンの 入/切 ボタンを押すと、ジェットモードで運転を開始します。
（詳細は、12ページの「リモコンについて」をお読みください。）

各部のなまえ

●循環ポンプにより浴槽内のお湯を循環させます。（肩湯モード・ジェットモード共通）
●噴射口よりお湯が勢いよく噴出するときに、空気を巻き込み、気泡を含んだ噴流となります。（ジェットモードの場合のみ）
●空気はエアー吸入口より吸入されます。

※アクアフィールライトが併設されない場合は、アクアフィールライトとアクアフィールライト中継コードがありません。
※図は商品の例示であり、実際の商品と異なる場合があります。
※お客さまに断りなく設計変更する場合があります。

各部の名称とはたらき

リモコン

入/切 ボタンを押すことで、運転を開始します。
再度押すと停止します。

つよさ ボタンを押すことで噴流（背）および吐水（肩）強さが切り替わります。

位置 ボタンを押すことで噴流（背）および吐水（肩）位置が切り替わります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※温水器・追いだき給湯器・風呂釜・風呂フタ等付帯する機器や部品を使用する場合は各々の機器や部品の取扱説明書および本体の注意表示にそって使用してください。

表示マークについて

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示マークで区分し、説明しています。

⚠ **警告** ……………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ **注意** ……………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

絵表示について

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

…………………… 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

…………………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

…………………… 「分解してはいけません！」

…………………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

浴槽内にもぐらないで！！

浴槽内にもぐらないでください。
※運転中に髪や身体が吸い寄せられ、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。
※目や耳に気泡を直接当てると**炎症をおこしたり、目に異物が混入した場合は、失明する恐れ**があります。

ふさがないで！！

使用するときは吸込口や噴射口をふさがないでください。
※**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

吐水を飲まないで！！

肩湯モード運転中に吐水を飲まないでください。
※上水ではありません。

次の方は使用しないで！！

次の方はアクアフィール（肩湯、ジェット）を使用しないでください。

- ●心臓疾患のある方や持病のある方
- ●高血圧の方
- ●妊娠されている方
- ●泥酔者

※身体に異常を起こす恐れがあります。
※持病のある方や高血圧の方は医師と相談し指導に従ってください。

外したまま使用しないで！！

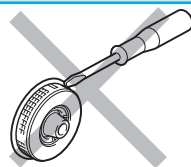
安全カバー（ヘアキャッチャー付）が外れたり破損したままで使用しないでください。
※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

お子さまだけで運転しないで！！

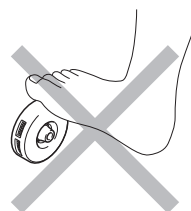
お子さまだけで入浴中の場合は運転させないでください。
※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

⚠警告

保護メッシュについて

安全カバーの奥にある保護メッシュは回転できますが、取り外すことはできませんので、無理に外したり分解しないでください。
※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

保護メッシュが外れたり破損したままで使用しないでください。
※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

安全カバーについて

安全カバー（ヘアキャッチャー付）に足をかけたり、けったりしないでください。また安全カバーを回して遊ばないでください。
※安全カバーが外れたり、破損してケガをする恐れがあります。
破損した場合は、お求めの取扱店にてお買い上げください。

安全カバーは万一の時を考慮し外れやすくなっています。ジェット使用中に安全カバーが外れた場合は、必ずジェットを停止した状態ではめ直してください。
※髪や身体が吸い寄せられ、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

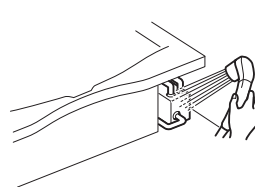
浴槽について

風呂フタを設置する場合は、風呂フタの上には絶対に乗ったり、手をついたりしないでください。
※**おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れ**があります。

浴槽に飛び降りたりして、無理な力を加えないでください。
※浴槽が破損して、**ケガをしたり、漏水する恐れ**があります。

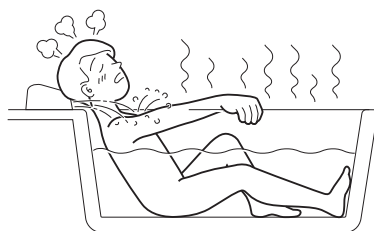
⚠警告

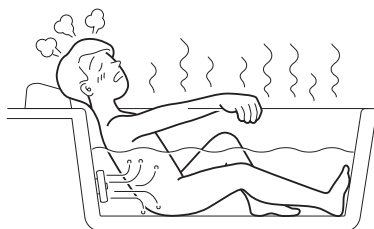
ポンプについて

エプロンを外してポンプ部に水をかけたり、布でふく等のお手入れはしないでください。
※**ケガをしたり、故障する恐れ**があります。

運転中や運転直後にエプロンを外してポンプに触らないでください。
※ポンプの発熱で**ケガやヤケドをする恐れ**があります。

⚠注意

ご入浴中の注意

アクアフィール（肩湯）の作動時間は慣れるまで、2～3分間程度にしてください。
また慣れても、アクアフィール（肩湯）を使用するときは10分程度にとどめてください。
※長時間使用すると、**心臓に負担をかける恐れ**があります。

ご入浴中の注意

アクアフィール（ジェット）の作動時間は慣れるまで、2～3分間程度にしてください。
また慣れても、アクアフィールのジェットを使用するときは10分程度にとどめてください。
※長時間使用すると、**心臓に負担をかける恐れ**があります。

使用時のご注意

故障をおこさないためにお守りください

浴槽浄化保温機について

浴槽浄化保温機（24時間バス）に該当する機器は使用しないでください。
※機能部や配管の**寿命を損なう恐れ**があります。

リモコンについて

リモコンに無理な力を加えたり、硬いものをぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
※リモコンが破損し**ケガをしたり、リモコンが故障する恐れ**があります。

金属類を放置しないで！！

ヘアピン等さびやすいものを放置しないでください。
※**サビが付着して取れなくなる（もらいサビ）原因**となります。

火を近づけないで！！

タバコ等の火気を近づけないでください。
※**コゲ跡が付いたり、変色する原因**となります。

ヘアキャッチャーのお手入れについて

安全カバーのヘアキャッチャーは週に1～2回程度、歯ブラシ等で糸クズ、髪の毛等を取り除いてください。
※ヘアキャッチャーが詰まると**保護装置が作動しアクアフィールが停止したり、機能部が故障する恐れ**があります。

洗剤等の使用について

浴室で使用する洗剤、殺虫剤、カビ取り剤、その他薬品類は、容器等に記載の注意表示に従って正しく使用してください。
※使い方を誤ると**人体に悪影響を及ぼしたり、漏水や故障の原因**になることがあります。

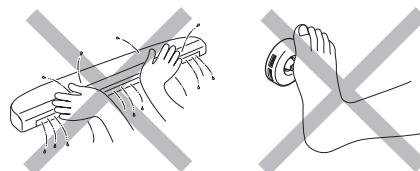
おそうじのときは！！

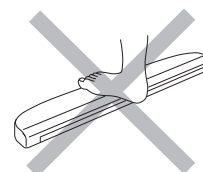
クレンザー・磨き粉・ラッカー・シンナー・アルコールまたは塩酸、アンモニア、苛性ソーダ等の薬品は使用しないでください。
※**キズ、変色、破損等の原因**となります。
また、サンドペーパーやタワシの使用も光沢を失わせキズをつけるのでおやめください。

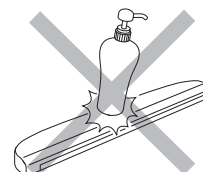
安全カバーを落とさないで！！

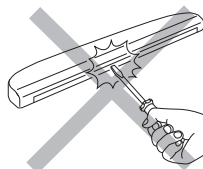
安全カバーを落したり、踏んだりしないでください。
※安全カバーが破損して正規に取り付かなくなる恐れがあります。

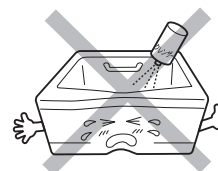
手や足でふさがないで！！

使用するときは吸込口及び吐水口、また噴射口をふさがないでください。
※**ケガをしたり、故障する恐れ**があります。

吐水口の上に乗らないで！！

アクアフィールの吐水口の上に乗らないでください。
※**ケガをしたり、故障する恐れ**があります。

吐水口に衝撃を与えないで！！

アクアフィールの吐水口に衝撃を与えないでください。
※**故障する恐れ**があります。

吐水口を分解したり、ものを差しこんだりしないで！！

アクアフィールの吐水口を分解しないでください。
※付属のヘラ以外は使用しないでください。
　吐水口が開いて正常に吐水されなくなる恐れがあります。

入浴剤等について

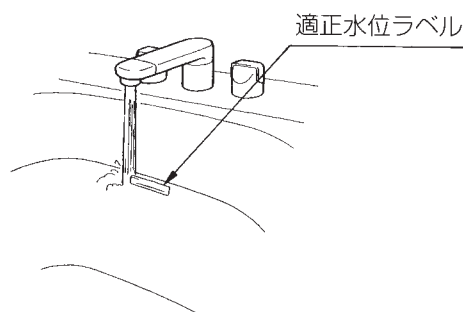
・水道水以外は使用しないでください。
（水道水とは水道事業体が供給する上水をいいます。）
・硫黄系、酸（炭酸系等）・アルカリ系の入浴剤、溶剤、オイル、アルコールを含む液体入浴剤、粉末でお湯に溶けにくい入浴剤は使用しないでください。
※**浴槽表面の変色や機能部の故障の原因**となります。

入浴石けんを使っているときは、運転をしないでください。
※多量の泡が発生し、ポンプ内に泡が残ることがあります。

みかんやレモン等を浮かべて運転をしないでください。
※吸込口にみかんやレモン等が詰まり、**故障の原因**となります。

ご使用方法

浴槽について

浴槽への給湯

①**排水栓を閉じます。**
②**浴槽内に張ってある適正水位ラベル以上にお湯を入れます。**
※噴射口より低い水位で運転した場合、噴射口から湯が飛散する場合があります。
※吸込口より低い水位で運転した場合はポンプの空運転防止装置が働き、リモコンを押してもいったんはポンプが運転しますが、約5秒で自動的に停止します。

⚠注意

※ツーハンドル水栓で給湯する場合は、直接熱湯（60℃以上）を浴槽に入れないでください。
浴槽が**変色したり、機器を破損する原因**となります。
※追いだき付の場合は、沸かしすぎないようにしてください。
機器の故障の原因となります。

ワンポイント

アクアフィール（肩湯、ジェット）使用時は噴流および吐水が身体に直接当たり、身体をシンから温める効果がありますので、湯温は少し低目が適当です。

お願い

大量のお湯が浴槽から溢れ出る状態でアクアフィール（肩湯、ジェット）を使用されますと、エアー吸込口から水を吸い異音（笛のような音）が発生することがあります。異音が発生した場合は、いったん運転を停止し（吸い込んだ水が排出されます）、運転を再開してください。
また、肩湯モードでご使用の場合、正常に吐水されない場合があります。

リモコンについて

リモコンの操作

入/切

ジェット

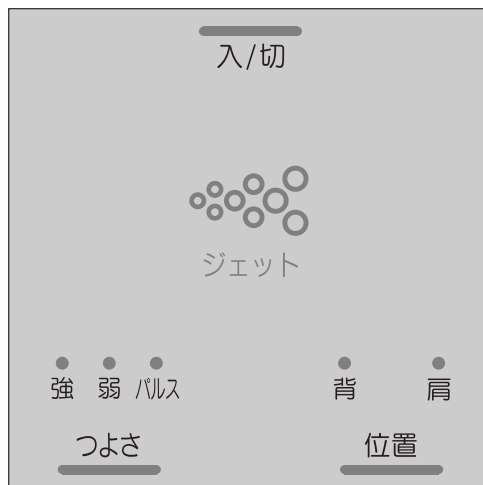
強　弱　パルス　　背　　肩

つよさ　　位置

リモコンの[入/切]ボタンを押してください。

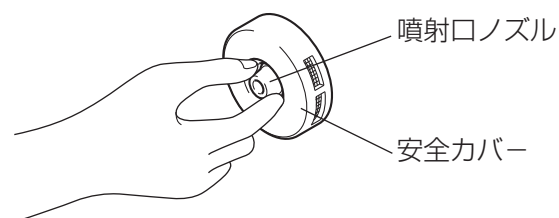
- [入/切]ボタンを押すと、位置の背のランプが点灯し、ジェットモードで運転を開始します。
- [入/切]ボタンをもう1度押すと運転を停止します。

噴流・吐水の強さを選択してください。

- [つよさ]ボタンを押すと 強→弱→パルス の順番で切り替わります。
- 最初は強運転になるように設定されています。
  - ・強のランプが点灯　………強い噴流・吐水
  - ・弱のランプが点灯　………弱い噴流・吐水
  - ・パルスのランプが点灯　…強（約5秒間）・微弱（約2秒間）・弱（約2秒間）が順次、自動で切り替わります。

噴流または吐水位置を選択してください。

- [位置]ボタンを押すと背→肩 の順番で切り替わります。
- 最初は背になるように設定されています。
  - ・背のランプが点灯　………背側から噴流
  - ・肩のランプが点灯　………肩側から吐水

ジェットモードでご使用の場合、噴射方向を調節してください。

噴射吸込口の噴射口ノズル方向を調節して、お好みの角度でお楽しみください。

※停止忘れ防止のためタイマーが内蔵されており、15分後自動的に停止します。続けて使用する場合は、再度[入/切]ボタンを押してください。

ワンポイント

- ●入浴姿勢によっては、吐水や噴流が弱くなることがありますが、姿勢を変えると元に戻ります。
- ●噴射吸込口を背中や足でふさがないでください。空気がポンプに吸い込まれ、異音が発生したりポンプが停止したりすることがあります。
- ●空気が吸い込まれてポンプが停止した場合は、ランプが点滅します。[入/切]ボタンを押してランプを消し、もう1度[入/切]ボタンを押して再運転してください。

お手入れ方法

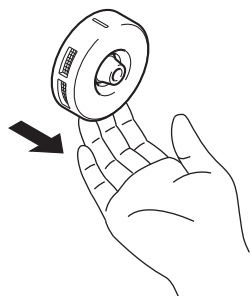
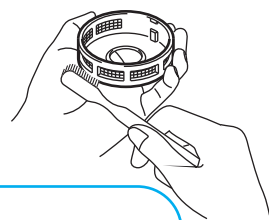
⚠注意

吸込口および吐水口のお手入れをする場合は必ずリモコンスイッチを切にしてから行ってください。
※**ケガをしたり故障する恐れ**があります。

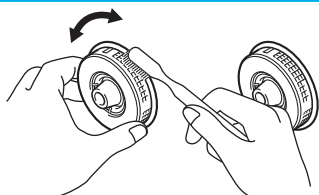
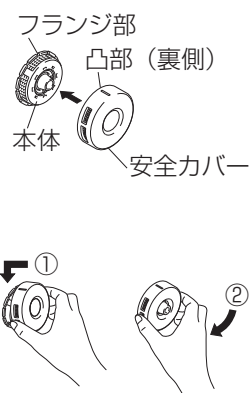
日頃のお手入れ

吸込口のお手入れ（週1～2回行ってください）

髪の毛、糸くず等が吸い込まれると、機能部の故障や能力低下の原因となります。
これを防ぐために安全カバーにヘアキャッチャーを装備しています。
ヘアキャッチャーに湯アカや髪の毛が詰まると保護装置が作動し停止したり、ジェットの噴射能力が低下しますので、こまめに（週1～2回程度）取り外して掃除してください。

1. 浴槽の水をすべて排水した後、安全カバーの下側を前に引っ張るように外します。

2. ヘアキャッチャーの網目に詰まったゴミを歯ブラシ等で取り除きます。

ワンポイント
メッシュ部分を傷つけないよう柔らかいブラシをご使用ください。

3. 保護メッシュにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシ等で取り除きます。

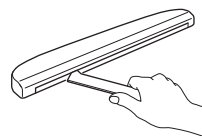
ワンポイント
保護メッシュは回転できます。清掃しやすい位置に回してお手入れしてください。

4. 掃除が終わったら、安全カバーにある突起部を上にして、本体のフランジ部に安全カバーの上側の凸部を引っ掛けてから（①）、安全カバーの下側を押し当てるようにしっかり取り付けます（②）。

⚠警告

保護メッシュは取り外すことはできませんので無理に外したり分解しないでください。
※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

⚠警告

安全カバーを外したままで使用しないでください。
※髪や身体の一部が吸い込まれて、**おぼれたりケガをする恐れ**があります。

吐水口のお手入れ

吐水口にゴミや異物が詰まった場合、付属のお手入れ用のヘラを使用して清掃してください。（※月一回程度のお手入れをおすすめします。）
※吐水口の位置については、3ページの「各部のなまえ」をご覧ください。
※付属のお手入れヘラは、定期的にお手入れ頂くため、なくさないように保管ください。
※お手入れの際は、必ず運転を停止してください。

⚠注意

安全カバーにある突起部を上にしてご使用ください。
※**ケガをしたり故障する恐れ**があります。

吐水ホースおよび噴射ホース、吸水ホースのお手入れ

入浴後にお湯を排水しませんと、残り湯により吐水ホースおよび噴射ホース、吸水ホース内に湯アカが発生することがあります。2～3ヶ月に一度、市販の風呂釜洗浄剤を浴槽に入れて肩湯運転およびジェット運転を行い、吐水ホースおよび噴射ホース、吸水ホース内を洗浄してください。各モード15分ずつを目安に運転を行ってください。

⚠注意

風呂釜洗浄剤を使用するときは、必ずその取扱説明書をよく読んで、正しくお使いください。

長期間使用しない場合

長期間使用しない（長期不在）場合は浴槽内の水を抜いてください。
浴槽が変色したり、排水栓等の金具がさびる原因となります。

冬期凍結の恐れがある場合

暖かい地方でも、冬には機能部や配管中の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。凍結防止のために、以下の注意を守ってください。破損すると、高額の修理費がかかることがあります。

凍結防止のためにお守りください

凍結の恐れがあるときは次の要領で対応してください。

●浴槽の水を全て排水してください。なお石油給湯付風呂釜、またはガス追いだき付給湯器等の強制循環式風呂釜をセットする場合は追いだき配管の水抜きを行うか、追いだき配管に取り付けられたヒーターの電源を入れてください。

※浴槽の水を抜かないと機能部や浴槽部の配管の凍結により、破損し漏水する恐れがあります。なお追いだき配管が凍結する恐れがありますので、水抜きを行わない場合は、必ずヒーターが取り付けられていることをご確認ください。
取り付けていない場合はお求めの取扱店に取付けをご依頼ください。

故障かな？と思ったら

使用中に止まってしまったり、普段と違った状態になったときは、ただちに使用をやめて、以下の項目をよく読み、充分な点検をしてください。
それでも故障と思われる場合、あるいは原因が分からない場合は、決してご自分で修理しようとなさらず、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。

現象		原因	処置
入/切 ボタンを押しても運転しない。	リモコンのランプが点灯していない。	元電源が来ていない。	配電盤のブレーカーを確認してください。
	つよさランプがすべて点滅している。 強 弱 パルス つよさ	● 長時間連続運転をしていた。 （制御ボックス内絶縁トランスの過熱防止装置がはたらいた。）	● 制御ボックス内絶縁トランスの温度が下がるまでしばらく（約30分間）お待ちください。
		● ポンプモーターに異物が詰まり、運転できない。	● 入/切 ボタンを切って販売店またはLIXIL修理受付センターに修理を依頼してください。
	つよさ、位置ランプがすべて点滅している。	● 三方弁に異物が詰まり、運転できない。	
入/切 ボタンを押してもすぐに止まる。	「強」と「パルス」が点滅し、約30秒後に消える。 強 弱 パルス つよさ	● 浴槽のお湯が少なすぎる。 （空運転防止装置がはたらいています。）	● お湯を適正水位ラベルの位置まで入れてください。（11ページ参照）
		● ポンプが噴出した気泡を吸い込んでいる。 （空運転防止装置がはたらいています。）	● 入/切 ボタンを押してランプを消し、もう一度 入/切 ボタンを押して再運転してください。
運転はするが、噴流が出ない。 または 噴流は出るが、気泡が出ない。		● 噴射口ノズルが詰まっている。	● 噴射口部に異物がないか確認してください。
噴流が弱い。 吐水が弱い。		● 吸込口が詰まっている。	● ヘアキャッチャーを「吸込口のお手入れ方法」に従い掃除してください。（13ページ参照）
噴流の音が大きい。		● 浴槽のお湯が少なすぎる。	● お湯を適正水位ラベルまで入れてください。（11ページ参照）
噴射口ノズルから異物が出る。 または、吐水口から異物が出たり、吐水が切れたりする。		● 配管に湯アカがたまっている。 ● 吐水口にゴミが詰まっている。	● 配管内部の洗浄を行ってください。（14ページ参照） ● 吐水口スリット部の清掃を付属の専用ヘラで行ってください。（3ページ、14ページ参照）
浴室近くでヘアドライヤーや電気ストーブを「弱」で使用すると、浴室の天井裏から音がする。		● 制御ボックス内の絶縁トランスが電磁力により振動している。	● 製品の特性により発生する音です。異常ではありません。
リモコンが操作できない。		● ボタンの表示部から離れた位置を押すと、受け付けなかったり、意図したボタンとは異なるボタンが押されることがあります。	● ボタンの表示部付近を押してください。
他のリモコンの表示ランプと明るさや色が異なる。		● 部品のばらつきや経年変化により明るさや色にバラツキが生じることがあります。	● 故障ではありません。
リモコンで機能切替を行ったり、一定期間使用しないと「ウィーン」と音がする。		● 三方弁内部の機能部品が動いている事により発生する音です。	● 故障ではありません。
リモコンで機能切替を行うと動作の若干のずれが発生する。		● 機能部品の制御により、動作に約3秒間のタイムラグが発生します。	● 異常ではありません。

アフターサービスについて

1.修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな？と思ったら」（15ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの販売店またはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●浴室周辺で異臭や異常音がする場合は、機器スイッチおよび分電盤のブレーカーを切り、すみやかに修理を依頼してください。

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※**発火したり、異常作動してケガをする恐れ**があります。

※異常のまま運転を続けると**火災や漏電・漏水の原因**になることがあります。

⚠注意

別荘等長期間使用しない場合は分電盤のブレーカーを切っておいてください。

2.保証と保証期間について

アクアフィールは、設置されているシステムバスルームの保証および保証期間内に基づいて保証されます。

3.部品の保有期間について

補修用性能部品の最低保有期間は、この商品の製造打切後6ヶ年です。保有期間経過後の修理では、該当する部品がない場合がありますのでご承知願います。

※補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときは再度本書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店に修理を依頼してください。

保証期間中の修理

保証期間内は保証の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望によって修理いたします。
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

連絡していただきたい内容

1.おなまえ･おところ･電話番号
2.商品名･品番
3.取付年月日
4.故障内容･異常の状況(できるだけ詳しく)
　←P.15の「故障かな?と思ったら」参照
5.訪問ご希望日

修理の依頼先・アフターサービスについてのお問い合わせ先

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）
LIXIL修理受付センター
　TEL 0120-179-411
　FAX 0120-179-456
　受付時間　9：00～20：00（365日受付）

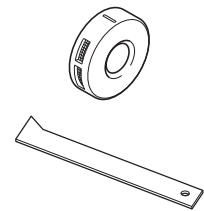
交換部品のご案内

当社では、お客さまご自身で交換可能な部品を用意しております。
※価格はすべて税別価格です。

交換部品について

安全カバー（ヘアキャッチャー付）、お手入れ用ヘラ

ご使用の安全カバーが変形または破損した場合は、アクアフィールのご使用を中止してください。また、アクアフィールを安全により快適にご使用していただくためにも、下記部品をご購入し正規の状態でご使用ください。

交換部品名称	交換部品品番	価格（税別・送料別）
安全カバー（SUS）	JC-FSC/CH	1,400円
吐水口お手入れ用ヘラ	JCQ-HL-1A-SET	700円

交換部品の購入方法

上記の交換部品の名称と品番をご指定ください。

販売店等で購入される場合	宅配サービスをご利用される場合
当社商品の販売店、または お近くの当社ショールーム でお求めください。	LIXILパーツショップ水回り部品販売窓口の宅配サービスにて承ります。 （宅配サービスの場合は、送料が別途必要となります。） **0120-126-015** 受付時間　9：00〜17：00 （土、日、祝日、年末年始、夏期休暇を除く）

仕様

<table>
<tr><td></td><td>アクアフィール</td></tr>
<tr><td>品番</td><td>JP-6A2</td></tr>
<tr><td>ポンプ</td><td>ダイレクトドライブ型直流ブラシレス遠心ポンプ</td></tr>
<tr><td>ポンプ台数</td><td>1台</td></tr>
<tr><td>吐水流量、噴射流量</td><td>肩湯モード：強33／弱25L／min　ジェットモード：強45／弱30L／min（2穴合計）</td></tr>
<tr><td>噴射口</td><td>背側2か所（2穴）</td></tr>
<tr><td>吐水口</td><td>浴槽上縁面</td></tr>
<tr><td>吸込口</td><td>噴射口一体型（ヘアキャッチャー付）</td></tr>
<tr><td>定格電圧</td><td>AC100V</td></tr>
<tr><td>定格消費電力</td><td>強205／弱95W</td></tr>
<tr><td>運転電流</td><td>3.3A</td></tr>
<tr><td>周波数</td><td>50／60Hz（共用）</td></tr>
<tr><td>スイッチ</td><td>タッチスイッチ（浴室内壁付リモコン）</td></tr>
<tr><td>調節</td><td>強・弱・パルス切替</td></tr>
<tr><td>エアー吸込口</td><td>浴室内</td></tr>
<tr><td>三方弁</td><td><table><tr><th>項目</th><th colspan="2">範囲</th></tr><tr><td>使用圧力</td><td>0～0.2</td><td>MPa</td></tr><tr><td>耐圧力</td><td>0.35</td><td>MPa</td></tr><tr><td>回路電圧</td><td>DC12</td><td>V</td></tr><tr><td>動作時間</td><td>2.5±1</td><td>sec</td></tr></table></td></tr>
<tr><td rowspan="4">安全装置
（ジェット制御ボックス）</td><td>絶縁トランス</td></tr>
<tr><td>モーター焼損防止装置</td></tr>
<tr><td>空運転防止装置</td></tr>
<tr><td>連続運転防止装置（15分タイマー）</td></tr>
<tr><td>材質</td><td>配管／EPDM　噴射吸込口／PP樹脂、SUS</td></tr>
</table>

株式会社 LIXIL

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、お客さま相談センターへ

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　　　　9：00〜18：00
　　　　　土日・祝日　9：00〜17：00
　　　　　（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

TEL.0562-40-4050　FAX.0562-40-4053

修理のご依頼は（取扱説明書の「アフターサービスについて」をお読みください。）

お求めの販売店または
LIXIL修理受付センター

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間　9：00〜20：00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/

●当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

インターネット・ホームページ・アドレス　http://www.lixil.co.jp/

取扱店

GPU-0395(14080)

袋:PE
ヒモ:PVC